

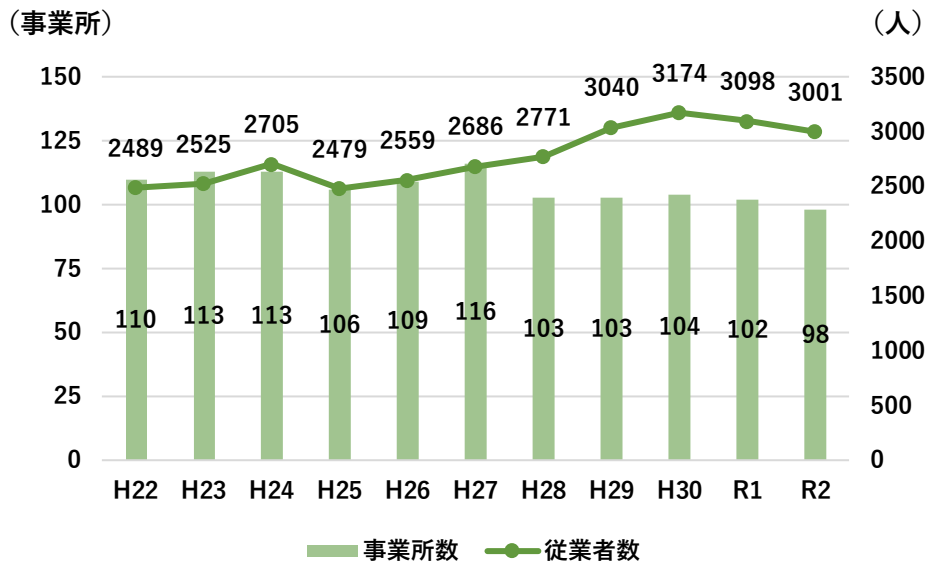
# 生駒市商工観光ビジョン 資料編(案)

令和5（2023）年9月

生駒市

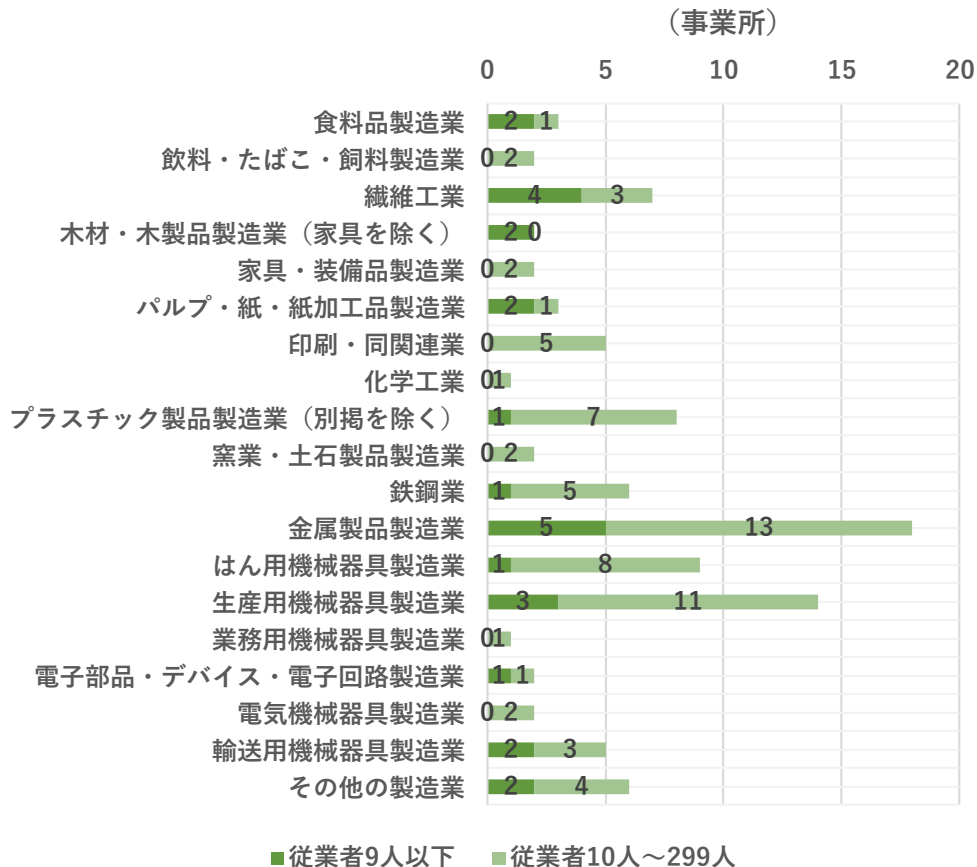
# 工業(製造業)

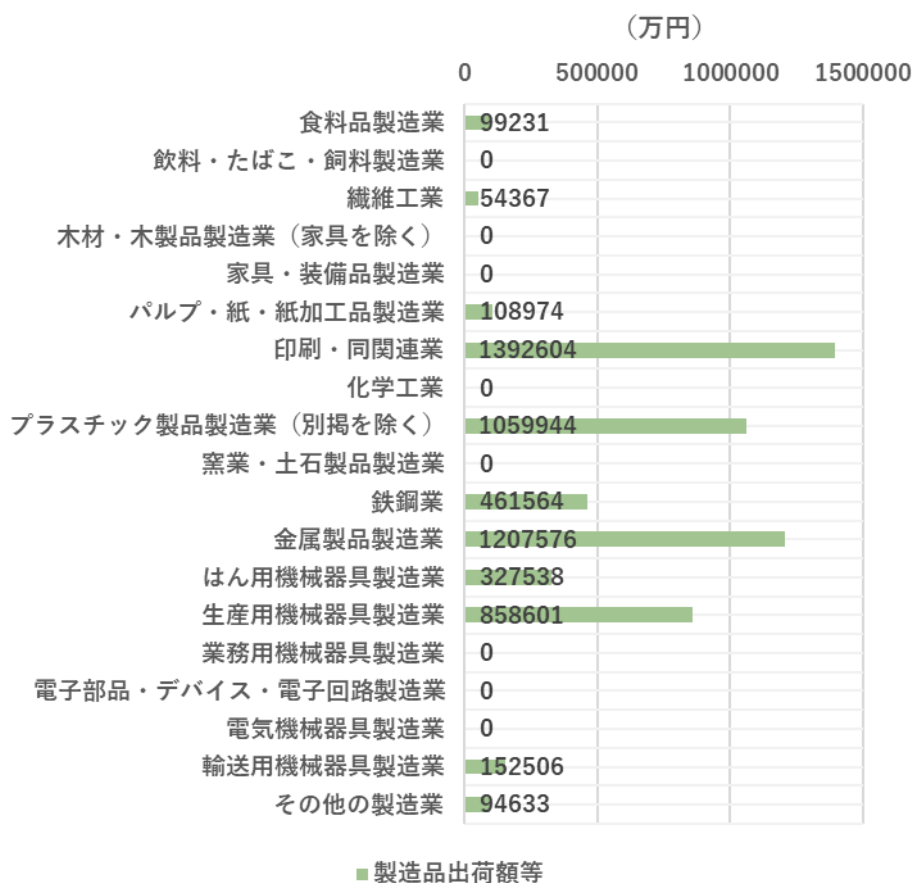
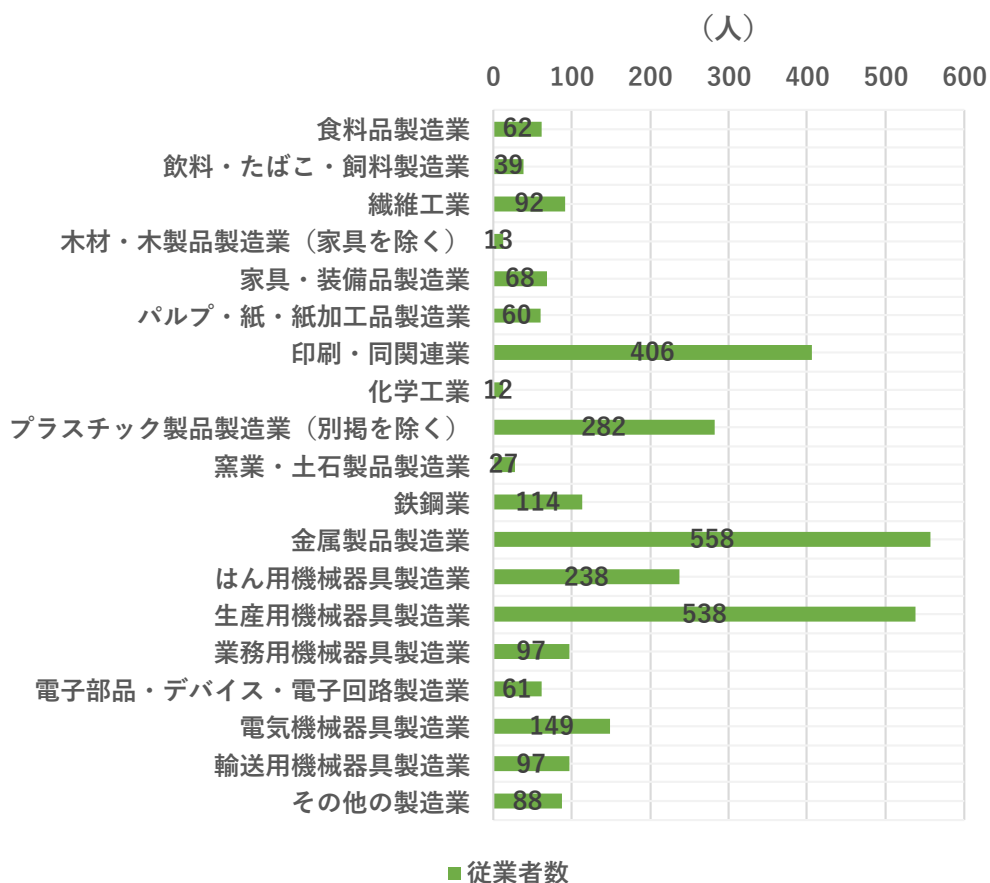
■製造－図表1 製造業の事業所数と従業者数の推移

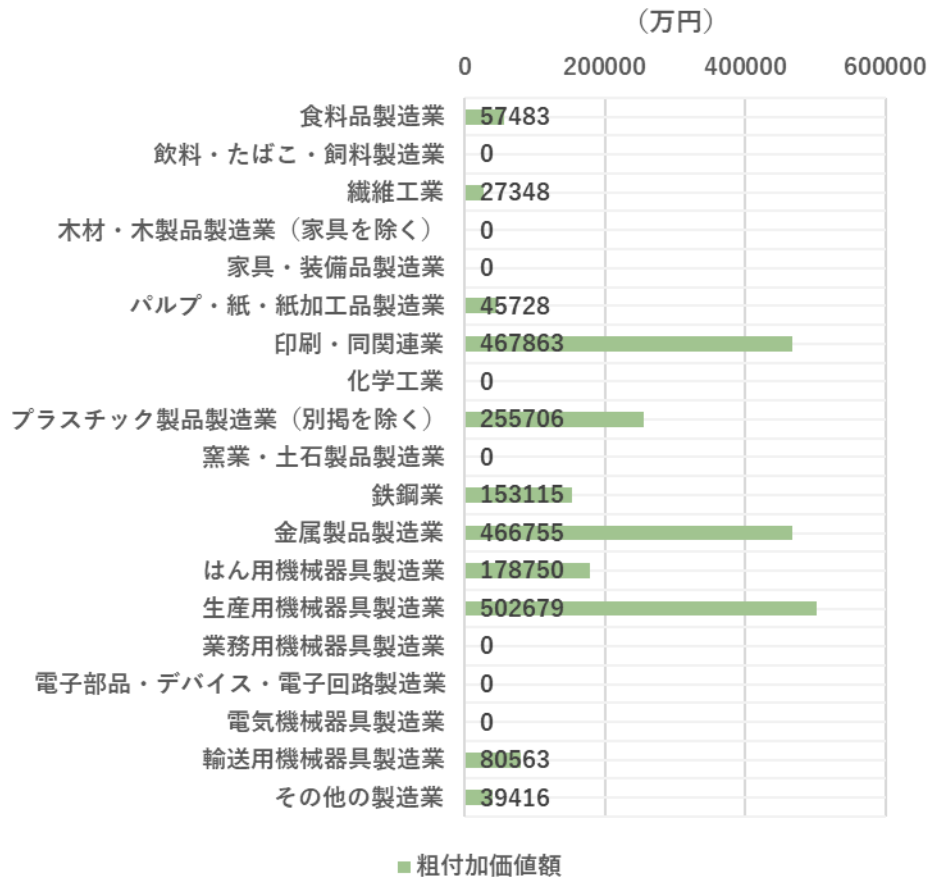


出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■製造－図表2 生駒市の製造業の実態(令和3年)





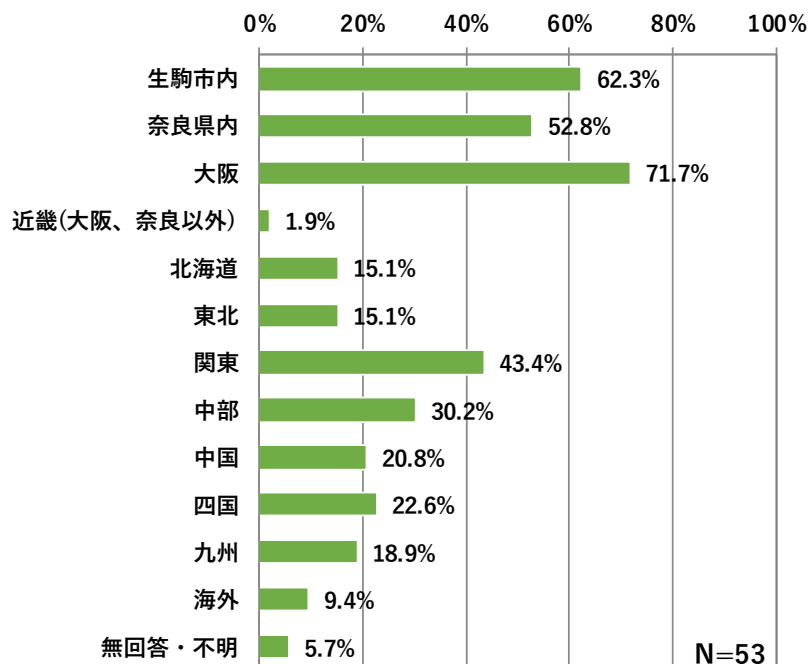


注) 従業者4人以上の事業所。

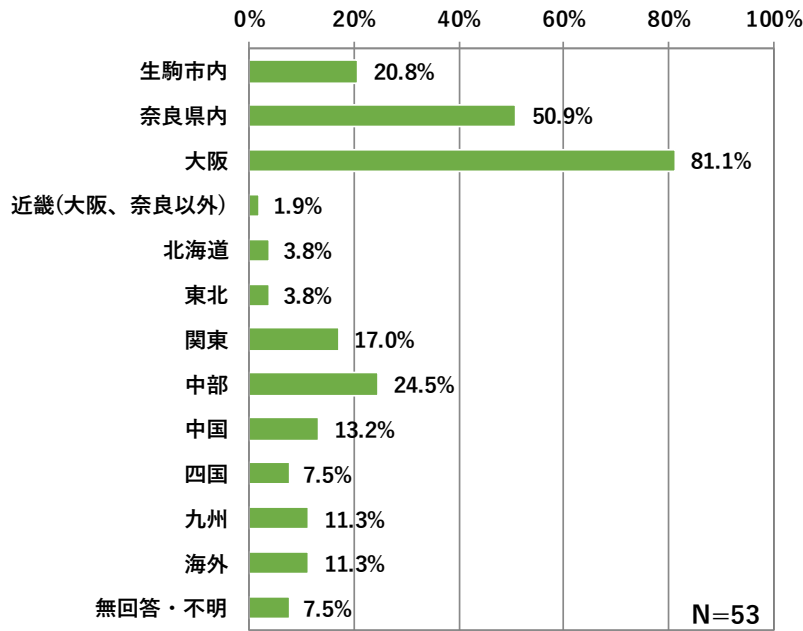
出典: 総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

### ■ 製造—図表3 販売先と調達先

【販売先がある地域】



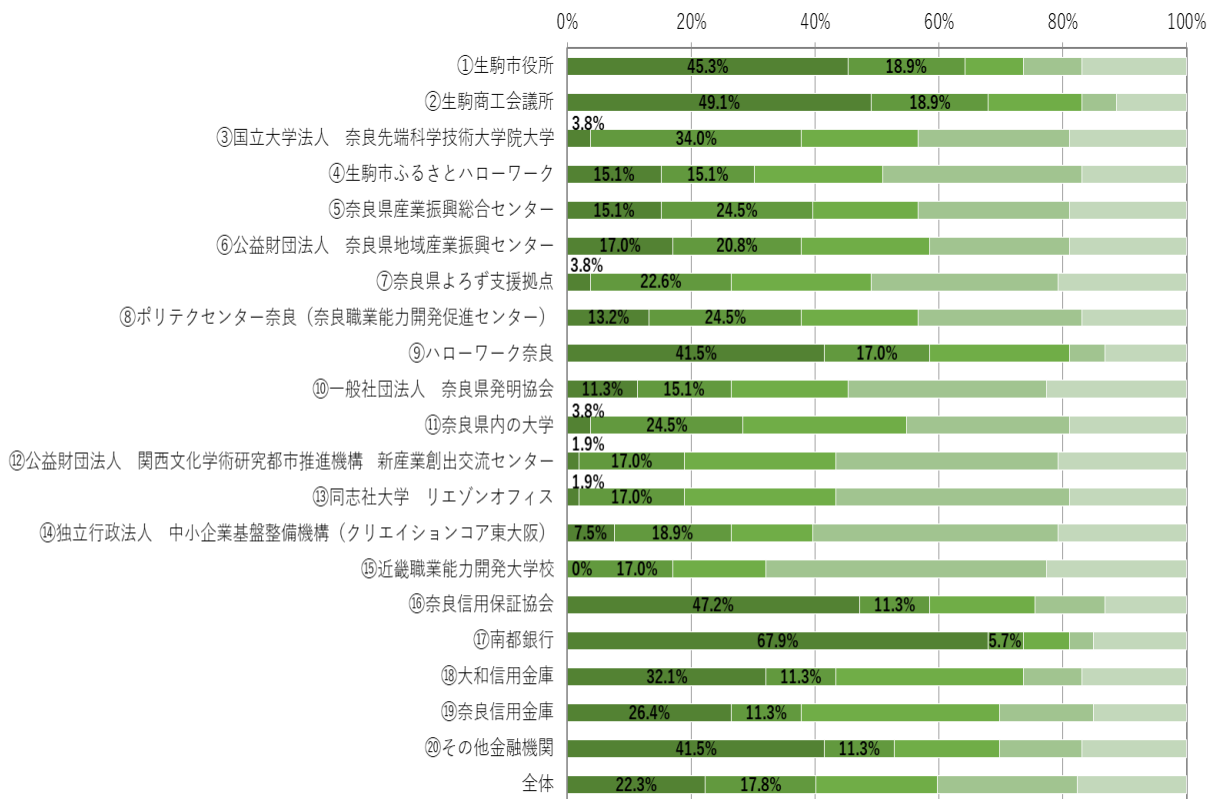
### 【調達先がある地域】



注) 複数回答。製造業と製造業以外を足し合わせた数値。

出典: 生駒市「事業者アンケート調査結果(令和4年度)」

### ■製造—図表4 公的支援機関の活用実績、活用意向

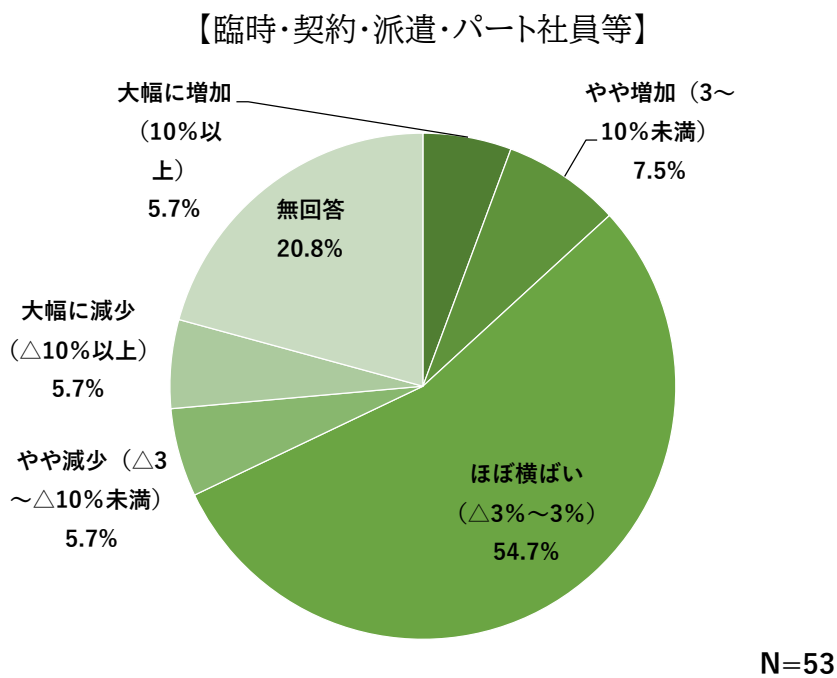
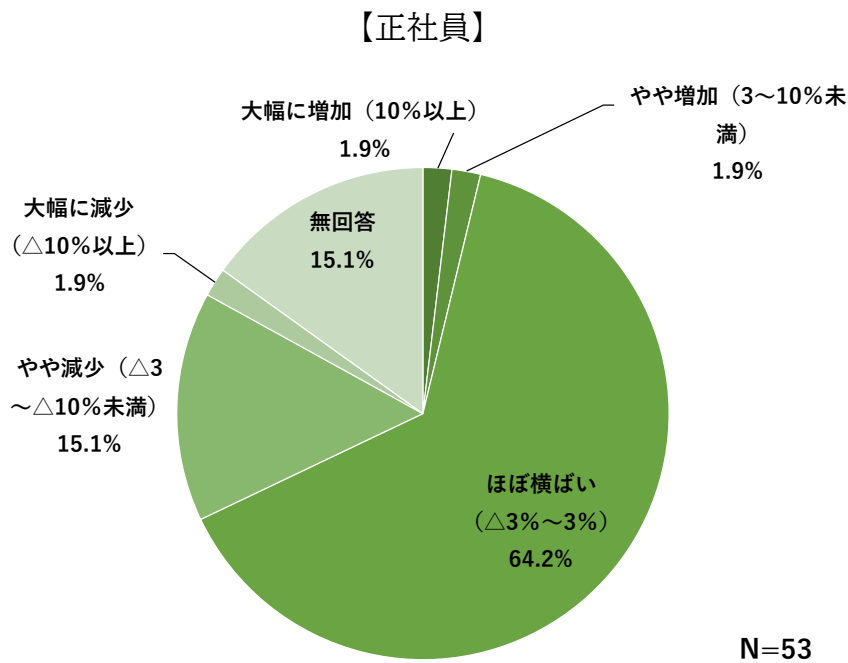


N=53

■利用・連携したことがある ■利用したことはないが、関心がある ■利用したことはないし、関心もない ■知らない ■無回答・不明

出典: 生駒市「事業者アンケート調査結果(令和4年度)」

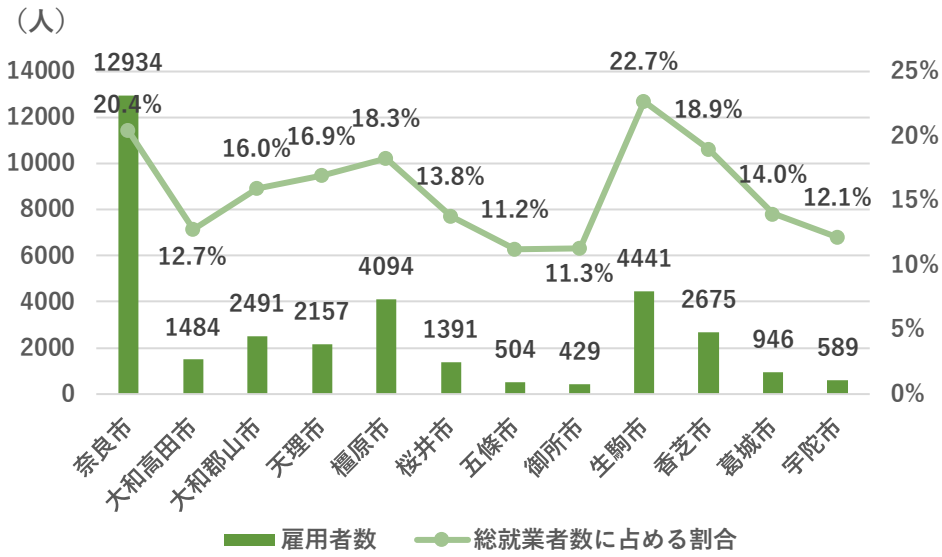
■製造—図表5 直近3年間の従業員数の増減



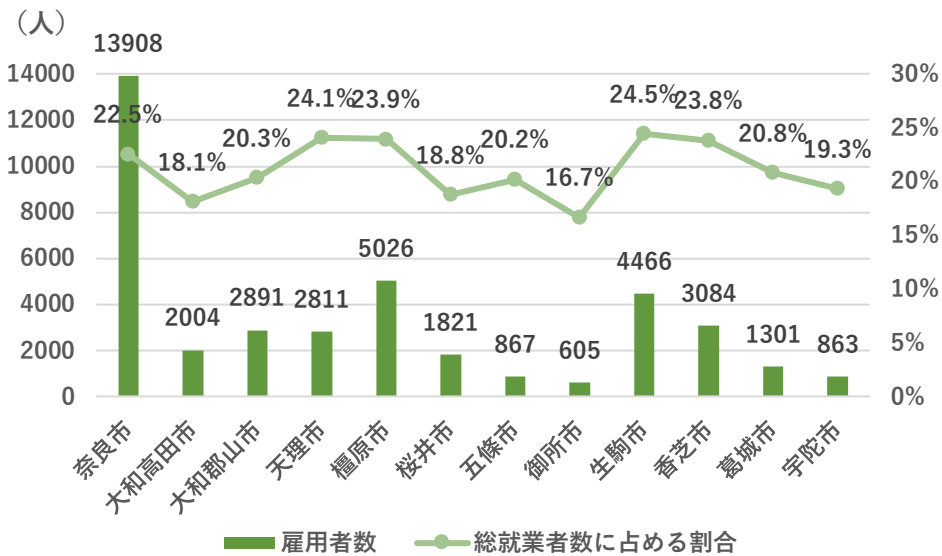
注) 製造業と製造業以外を足し合わせた数値。  
 出典: 生駒市「事業者アンケート調査結果(令和4年度)」

■製造—図表6 専門的・技術的職業に就いている市民(令和2年)

【男】



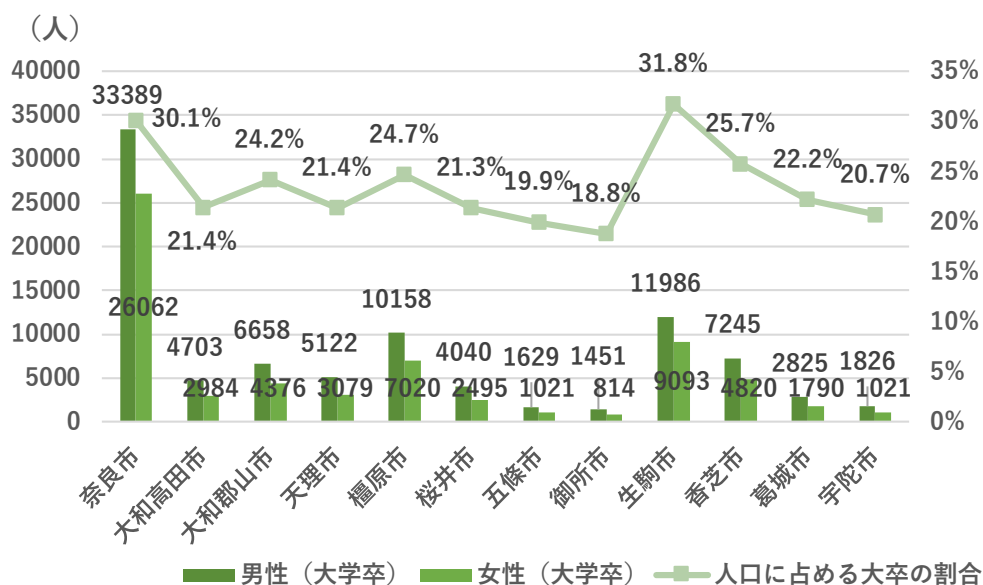
【女】



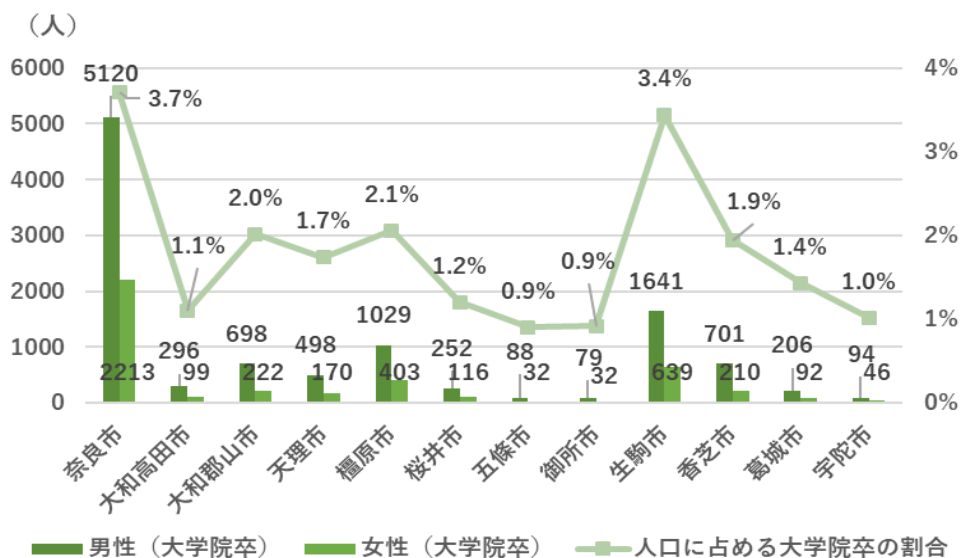
出典:総務省「令和2年 国勢調査」

■製造—図表7 大学卒・大学院卒の市民(令和2年)

【大学卒】



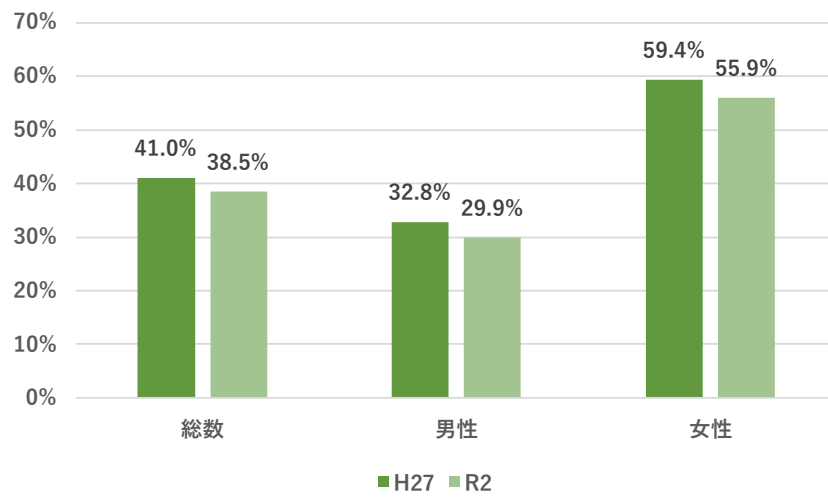
【大学院卒】



出典:総務省「令和2年 国勢調査」



## ■製造—図表8 製造業における本市在住者の雇用割合

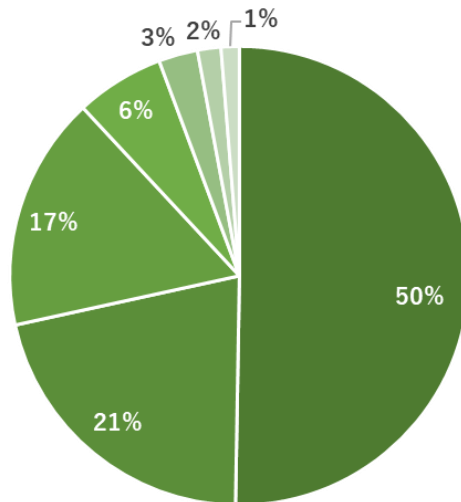


出典：総務省「令和2年 国勢調査」

# 商業(小売業・飲食業等)

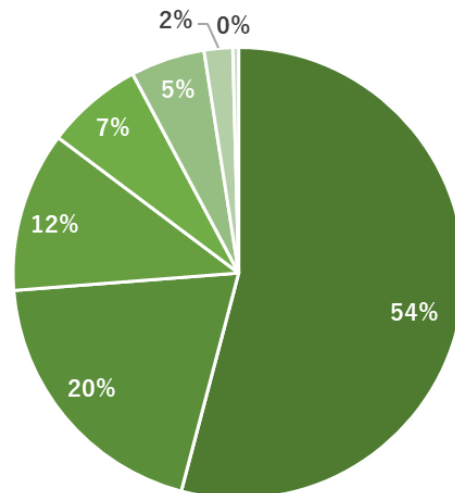
■商業－図表1 従業者規模別の事業所割合(令和3年)

## 【小売業】



■ 1～4人 ■ 5～9人 ■ 10～19人 ■ 20～29人 ■ 30～49人 ■ 50～99人 ■ 100人以上

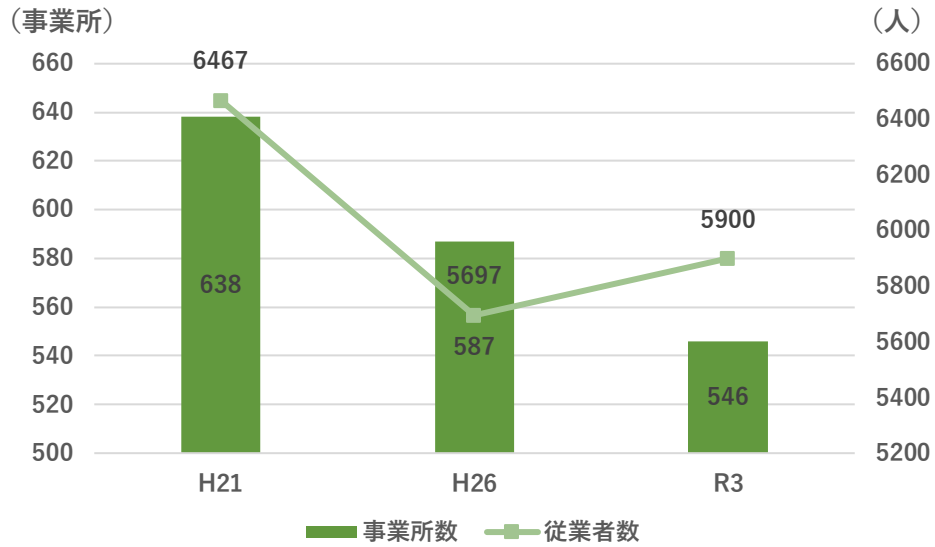
## 【飲食店】



■ 1～4人 ■ 5～9人 ■ 10～19人 ■ 20～29人 ■ 30～49人 ■ 50～99人 ■ 100人以上

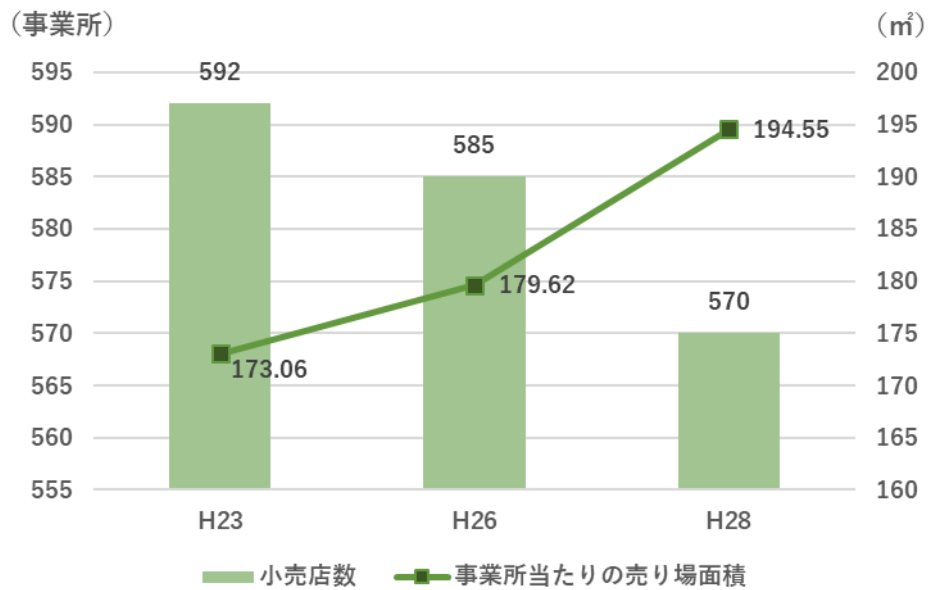
出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■商業－図表2 小売業の事業所数と従業者数の推移



出典：総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■商業－図表3 小売業の事業所数と売り場面積の推移



出典：総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■商業－図表4 商品の購入(サービスの利用)場所

【一番多い購入先(択一)】

	個人商店	コンビニ・ドラッグストア	スーパーマーケット	ディスカウントストア	百貨店	大型ショッピングセンター	家電量販店・ホームセンター	宅配サービス	ネットショッピング	無回答・不明
A 生鮮食料品(野菜など)	2.7	1.0	85.1	2.0	2.0	3.2	0.0	3.2	0.2	0.5
B 生鮮食料品(肉・魚など)	0.7	0.7	84.4	1.5	4.2	3.5	0.0	3.5	0.7	0.7
C その他食品(調味料他)	1.0	2.2	81.6	4.5	1.5	4.0	0.0	3.5	0.7	1.0
D お酒、その他嗜好品	3.2	8.9	62.3	12.9	1.5	4.2	0.7	1.2	3.0	2.0
E 日用雑貨	0.2	21.6	25.8	10.4	4.2	16.4	10.4	0.7	8.9	1.2
F 理容・美容院	61.0	6.5	7.2	2.7	2.2	4.2	1.5	0.5	7.9	6.2
G 洋服・衣料品	4.2	0.2	2.5	5.2	8.9	54.3	0.7	0.2	22.3	1.2
H 書籍・文房具	8.7	1.2	6.5	5.7	11.9	36.0	3.5	0.2	24.6	1.7
I 趣味・娯楽関連用品	5.0	0.5	1.7	1.7	4.7	27.0	6.2	0.5	48.4	4.2
J 家電などの耐久消費財	2.0	0.0	1.0	1.0	0.0	4.0	72.0	0.5	17.1	2.5
K インテリア関連用品	2.2	0.0	1.0	2.5	3.5	32.5	27.0	0.5	26.3	4.5
L 習い事・教室・塾など	46.7	0.2	0.5	0.5	1.7	8.9	1.2	0.5	10.9	28.8
M 外食サービス	38.0	1.5	3.7	1.2	4.2	35.7	0.7	2.5	2.7	9.7
全体	13.5	3.4	27.9	4.0	3.9	18.0	9.5	1.4	13.4	4.9

(単位：%)

【一番多い購入場所(択一)】

	生駒市内	生駒市以外の奈良県内	大阪府	奈良県・大阪府以外の近畿圏	近畿圏外	その他(インターネットなど)	無回答・不明
A 生鮮食料品(野菜など)	88.6	7.4	0.5	0.7	0.0	1.5	1.2
B 生鮮食料品(肉・魚など)	86.4	8.9	0.2	0.5	0.0	2.2	1.7
C その他食品(調味料他)	84.9	9.7	0.7	0.5	0.0	2.5	1.7
D お酒、その他嗜好品	79.2	9.2	1.5	2.2	0.0	5.0	3.0
E 日用雑貨	71.2	10.9	3.5	2.5	0.0	9.4	2.5
F 理容・美容院	63.3	13.9	10.4	3.0	0.0	5.7	3.7
G 洋服・衣料品	29.5	24.3	19.1	3.0	0.2	21.1	2.7
H 書籍・文房具	49.4	13.4	10.7	0.5	0.0	22.8	3.2
I 趣味・娯楽関連用品	23.8	14.6	15.9	2.2	0.2	37.7	5.5
J 家電などの耐久消費財	49.9	19.9	8.7	1.5	0.5	16.1	3.5
K インテリア関連用品	23.3	27.3	19.4	1.7	0.5	22.6	5.2
L 習い事・教室・塾など	51.6	7.9	7.4	0.7	0.7	8.2	23.3
M 外食サービス	55.1	21.8	12.2	1.2	0.2	2.5	6.9
全体	58.2	14.6	8.5	1.6	0.2	12.1	4.9

(単位：%)

出典：生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

■商業－図表5 大阪までの所要時間

	車			公共交通機関+徒歩		
	時間(分)	料金(円)	時間+料金(円)	時間(分)	料金(円)	時間+料金(円)
奈良市	38	2,030	2,663	71	1,710	2,893
大和高田市	52	3,100	3,967	61	870	1,887
大和郡山市	41	2,030	2,713	72	1,490	2,690
天理市	50	2,920	3,753	97	1,830	3,447
橿原市	54	3,100	4,000	63	950	2,000
桜井市	67	3,100	4,217	75	1,020	2,270
五條市	71	3,100	4,283	103	1,900	3,617
御所市	56	3,100	4,033	80	1,600	2,933
生駒市	33	1,800	2,350	49	740	1,557
香芝市	40	2,500	3,167	72	780	1,980
葛城市	47	2,500	3,283	74	920	2,153
宇陀市	77	2,920	4,203	76	2,110	3,377

注)令和5年7月27日9時に各市の市役所から大阪市役所に移動した場合の所要時間の中で、最も所要時間の短い経路を選択。葛城市は葛城市役所當麻庁舎からの距離。

出典:株式会社ナビタイムジャパン「NAVITIME」

# 観光

■観光－図表1 観光地利用者数(単位:人)

	高山竹林園		(山麓公園+野活) 合計		宝山寺	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
H25	39,662	100.0	299,783	100.0	1,041,000	100.0
H26	47,575	120.0	291,336	97.2	1,030,000	98.9
H27	44,969	113.4	264,815	88.3	1,020,000	98.0
H28	30,916	77.9	243,310	81.2	1,045,000	100.4
H29	24,479	61.7	287,988	96.1	988,000	94.9
H30	26,739	67.4	232,398	77.5	952,000	91.5
R1	27,576	69.5	234,333	78.2	933,000	89.6
R2	21,167	53.4	168,954	56.4	869,000	83.5
R3	24,959	62.9	185,830	62.0	768,000	73.8

生駒市調べ

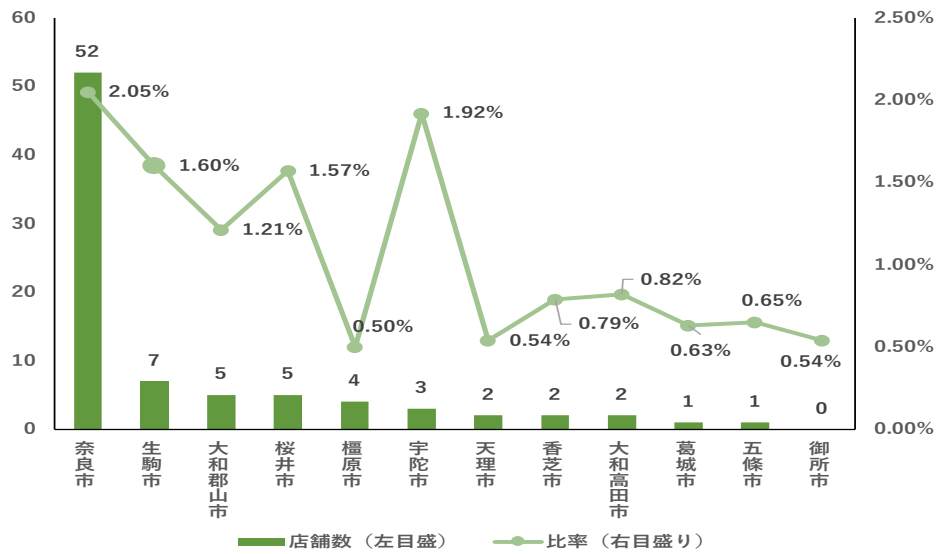
■観光－図表2 観光地までの所要時間

から	へ	から	へ	
JR大阪駅	41分	生駒	生駒山上遊園地	38分
神戸三宮(阪神)	67分		宝山寺	10分
JR京都駅	46分		くろんど池キャンプ場	74分
近鉄奈良	16分		高山竹林園	51分
			往馬大社(生駒神社)	25分(徒歩)
			生駒市総合公園	25分

注)平日午前10時発の所要時間。鉄道他(乗車+徒歩時間)。

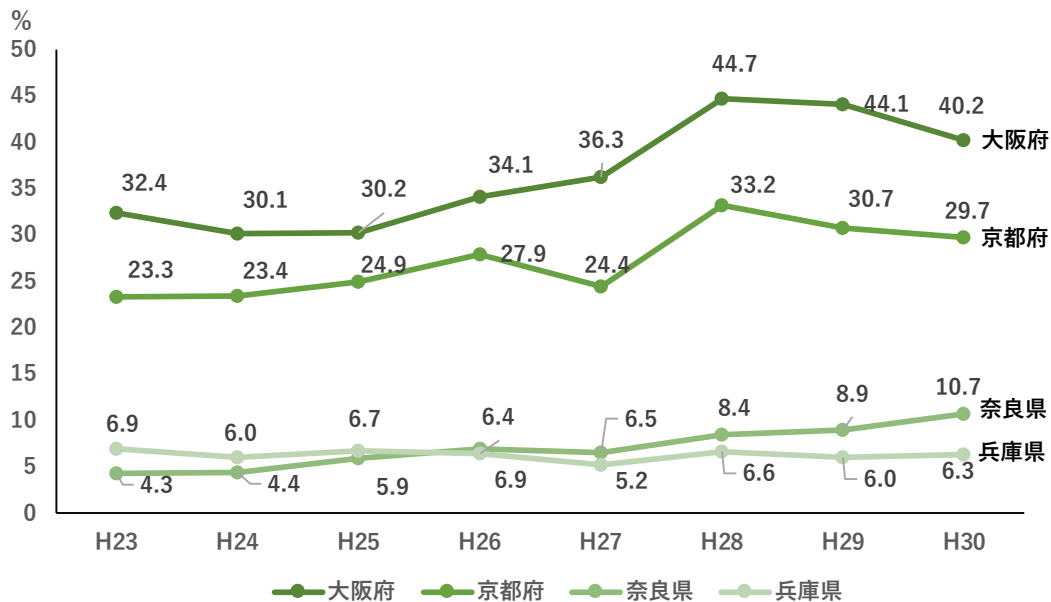
出典:Yahoo「乗換案内」

■観光－図表3 落ち着いた空間×お洒落な空間×食べログ点数 3.4 以上×1000人以上  
評価の店



出典:食べログ(令和5年8月3日現在)

■観光－図表4 訪日外国人の訪問率の推移

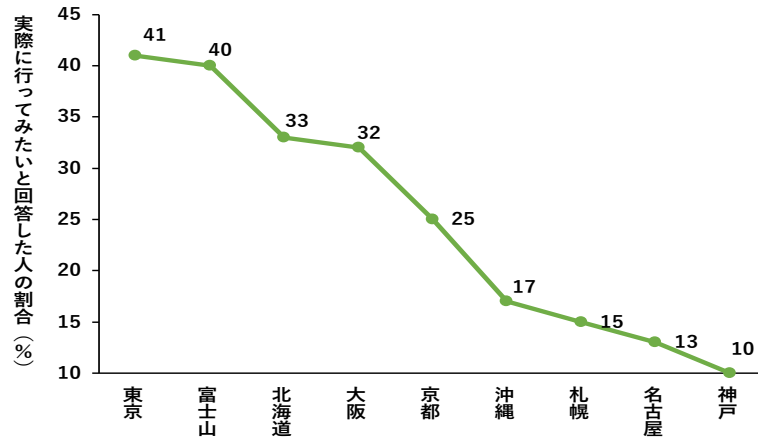


注)平成23年は4月～12月。他は1月～12月。

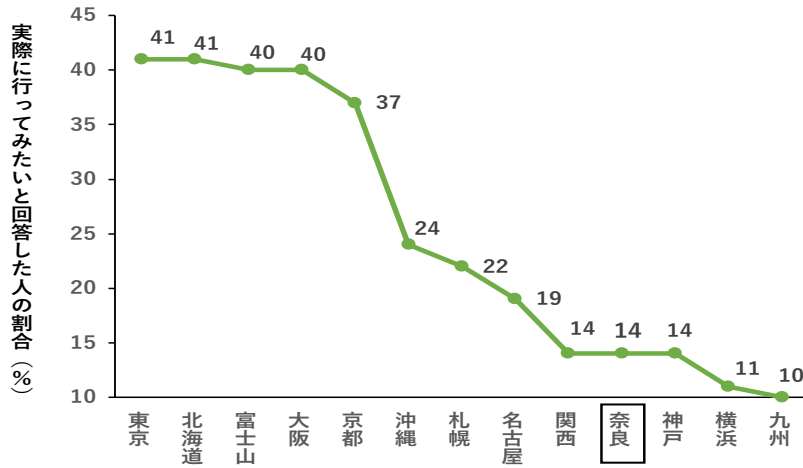
出典:観光庁「訪日外国人消費動向調査」

■観光－図表5 実際に行ってみたいと回答した人の割合(令和元年)

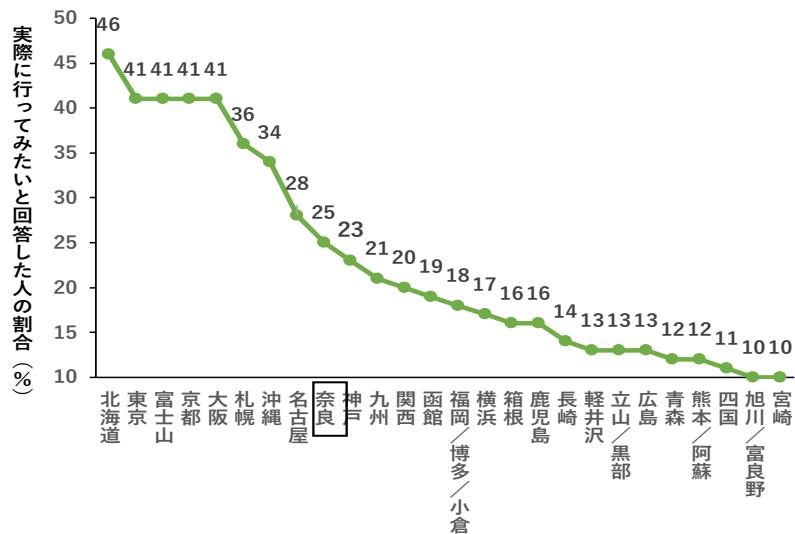
【訪日経験なし】



【訪日経験1回】



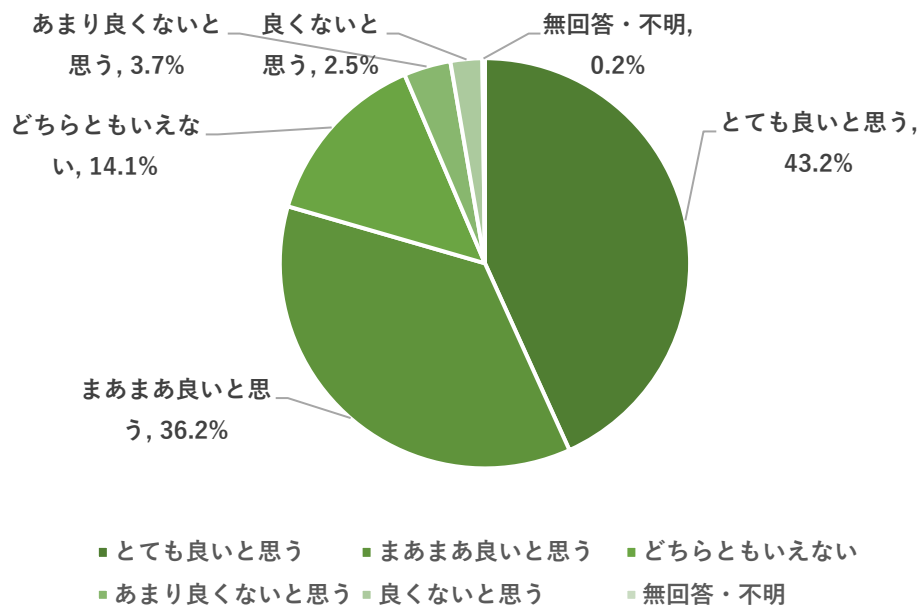
【訪日経験2回以上】



出典:DBJ・JTBF「アジア・欧米豪」訪日外国人旅行者の意向調査(平成31年度)



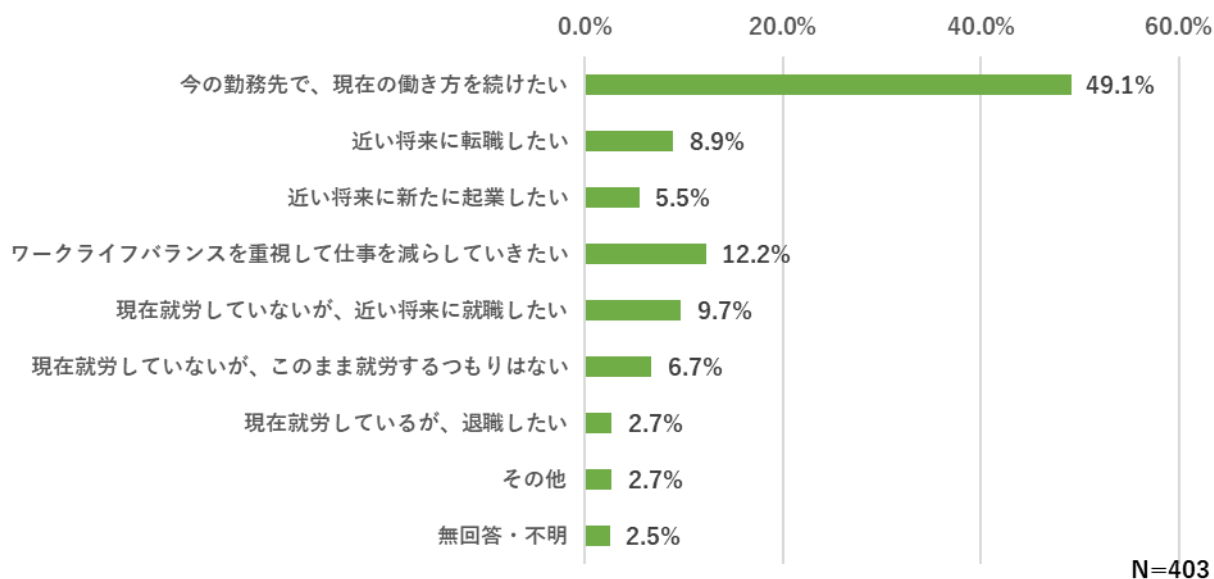
■観光—図表6 生駒市の観光地への観光客増加について



出典:生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

# 起業

■起業－図表1 今後の働き方



出典：生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

■起業－図表2 起業支援事業の参加者と事業化の状況

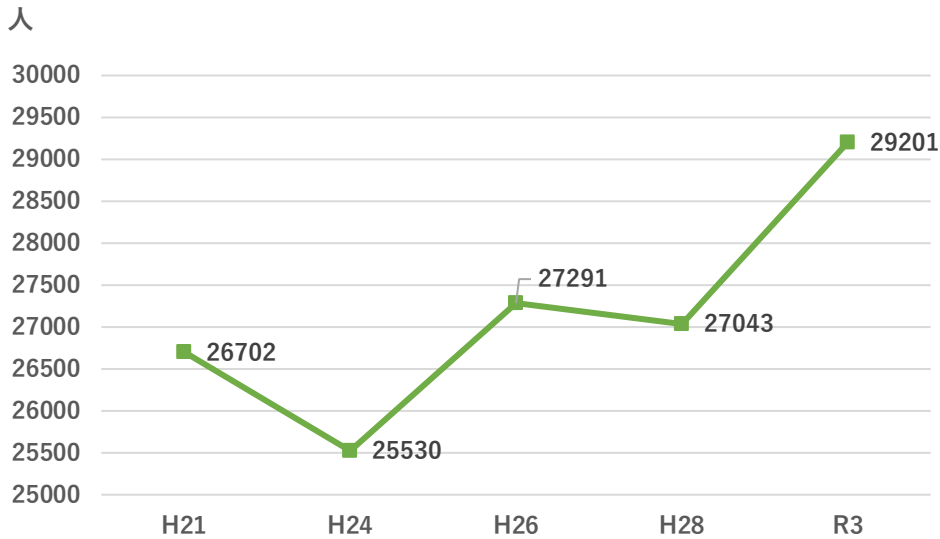
		経営塾			ILBH			総計				
		参加者	伴走支援	事業化	参加者	伴走支援	事業化	参加者	伴走支援	事業化	伴走支援	事業化
R2	新規創業	30	1	1				30	1	1	5	4
	第2創業		4	3					4	3		
R3	新規創業	37	2	2	18	3	1	55	5	3	11	8
	第2創業		4	3		2	2		6	5		
R4	新規創業	27	1	1	22	1	1	49	2	2	3	2
	第2創業		1	0		0	0		1	0		
合計	新規創業	94	4	4	40	4	2	134	8	6	19	14
	第2創業		9	6		2	2		11	8		

注)ILBH(IKOMA LOCAL BUSINESS HUB)事業の参加者には市外在住者を含む。

生駒市調べ

# 雇用・就労

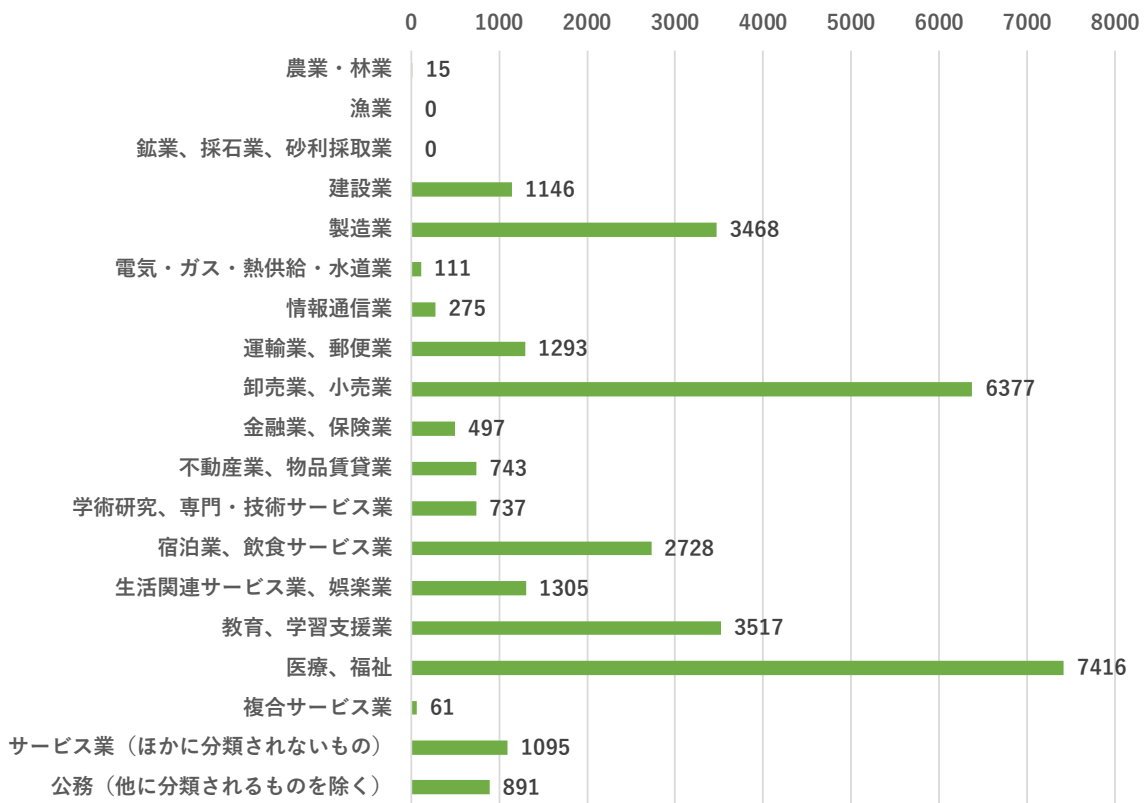
■雇用－図表1 従業者数の推移



注)全産業(公務を除く)の事業所のうち民営の数。

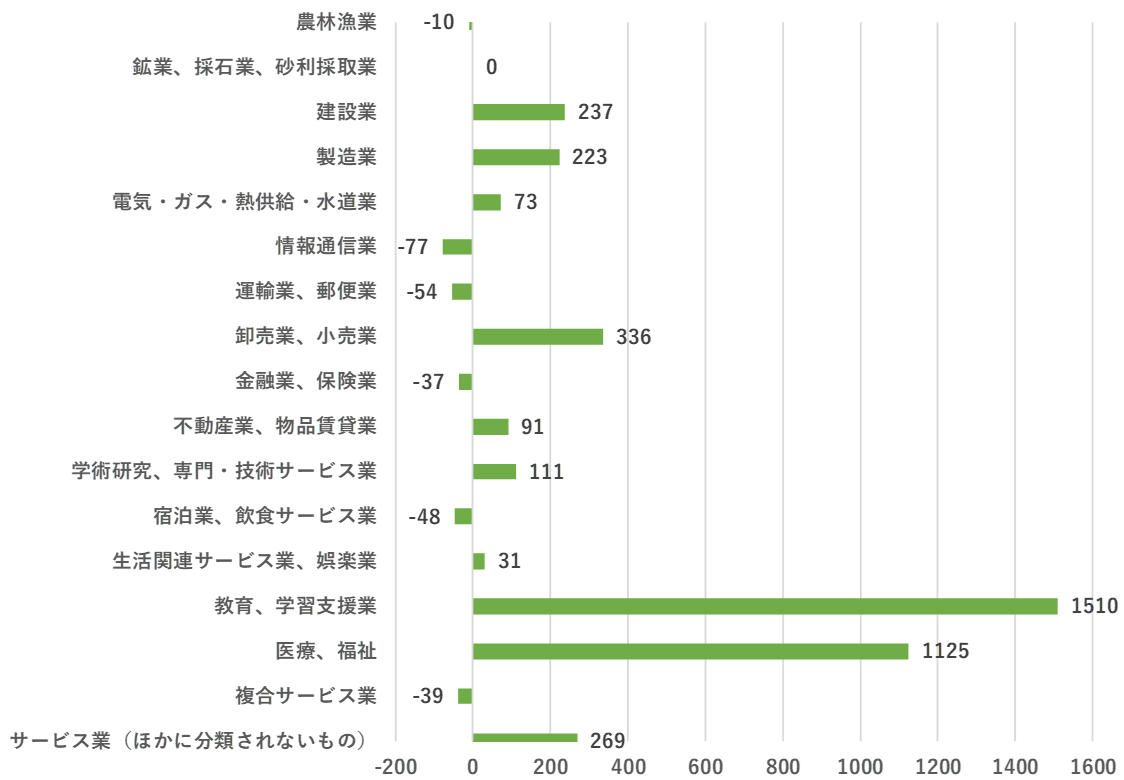
出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■雇用－図表2 産業分類別の従業者数(令和3年)



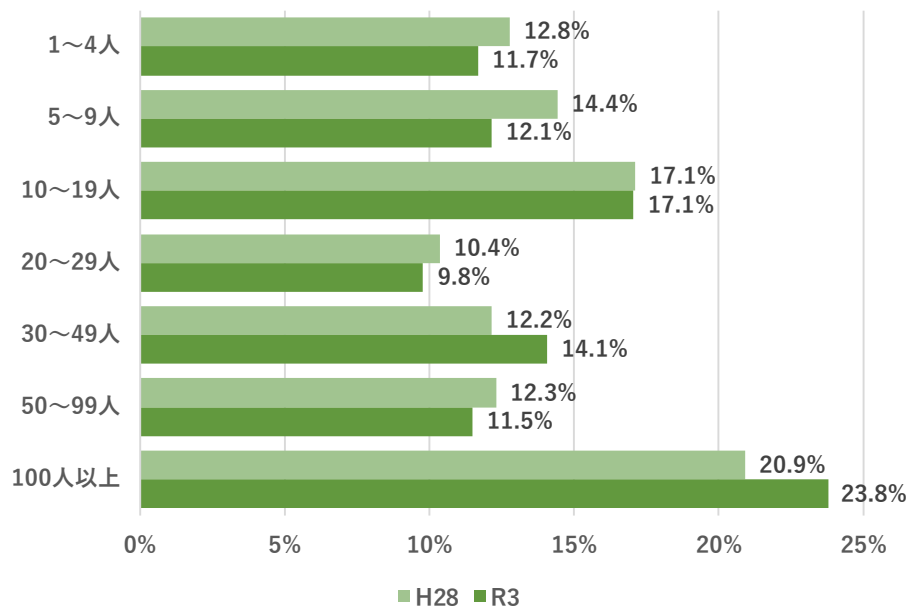
出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■雇用－図表3 産業分類別の従業者数の増減(平成28年～令和3年)



出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

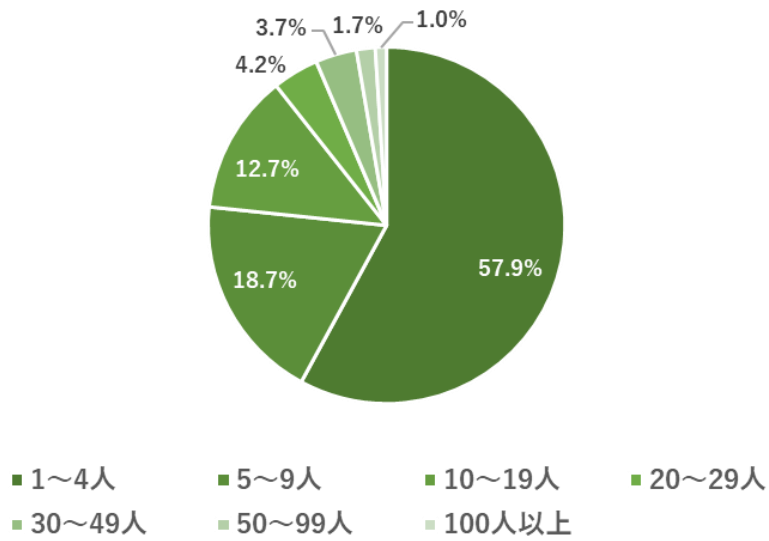
■雇用－図表4 従業者規模別の従業者比率



注)全産業(公務を除く)のうち、出向・派遣事業者のみの事業所は除いた数値。

出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

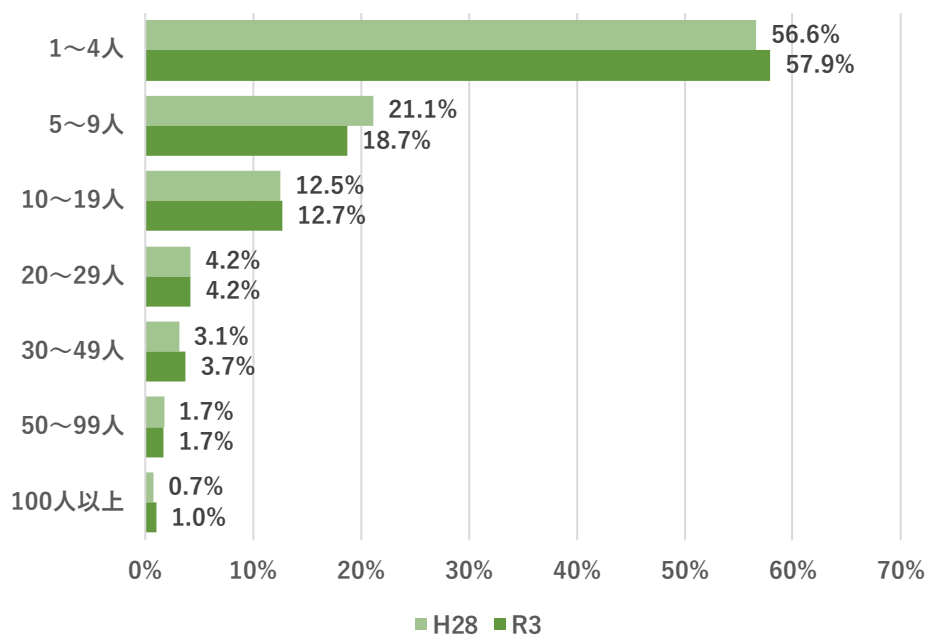
■雇用－図表5 従業者規模別の事業所数(令和3年)



注)全産業(公務を除く)のうち、出向・派遣事業者のみの事業所は除いた数値。

出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

■雇用－図表6 従業者規模別の事業所数の増減



注)全産業(公務を除く)のうち、出向・派遣事業者のみの事業所は除いた数値。

出典:総務省「令和3年 経済センサス活動調査」

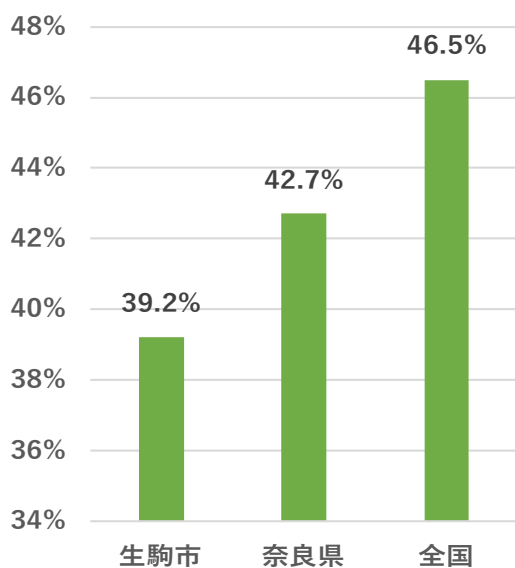
## ■雇用－図表7 生駒市の市内就業率と他自治体との比較(令和2年)

	生駒市			奈良市	大和郡山市	京田辺市	東大阪市
	総数	男性	女性	総数	総数	総数	総数
総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
市内で就業	30.2%	21.6%	40.5%	51.6%	33.2%	36.3%	53.8%
市外で就業	68.4%	77.2%	58.0%	46.1%	64.2%	61.1%	41.7%
自市以外の府県内で就業	17.3%	14.9%	20.2%	13.6%	40.5%	33.9%	36.4%
自府県以外で就業	50.5%	61.7%	37.2%	31.5%	22.0%	26.0%	4.0%
その他・不詳	1.9%	1.8%	2.0%	3.2%	4.3%	3.8%	5.7%
大阪府内で就業	44.9%	54.4%	33.6%	23.3%	22.5%	20.6%	82.3%
大阪市内で就業	27.5%	33.0%	20.9%	15.6%	14.7%	10.6%	24.5%

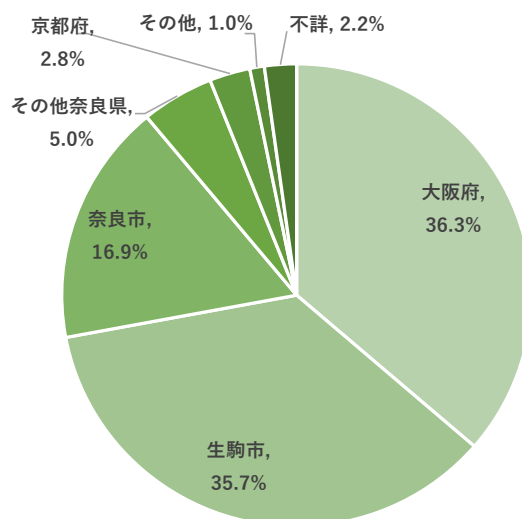
出典:総務省「令和2年 国勢調査」

## ■雇用－図表8 女性の就業率と従業地(令和2年)

【女性の就業率】

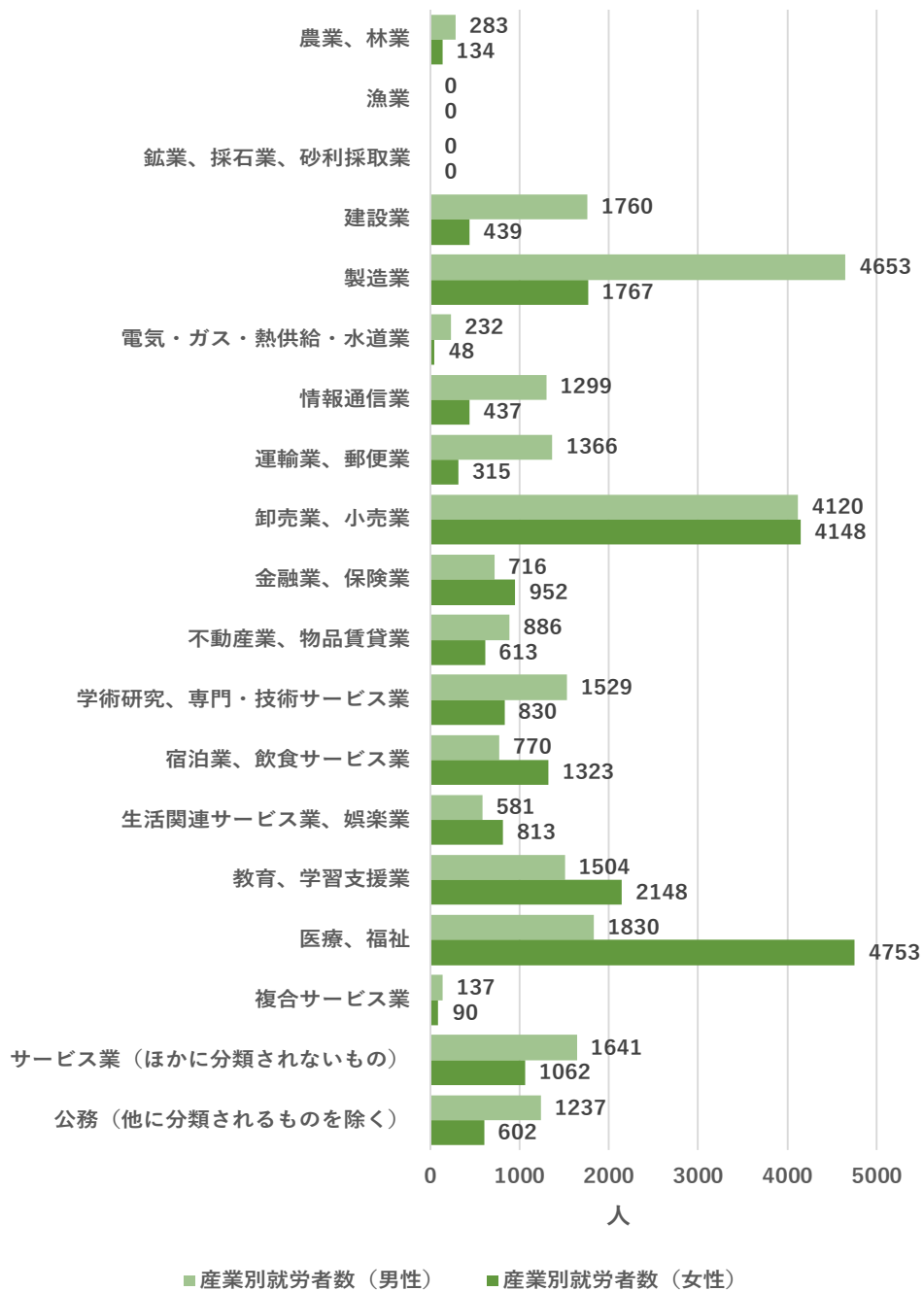


【生駒市常住者の従業地(通勤先):女性】



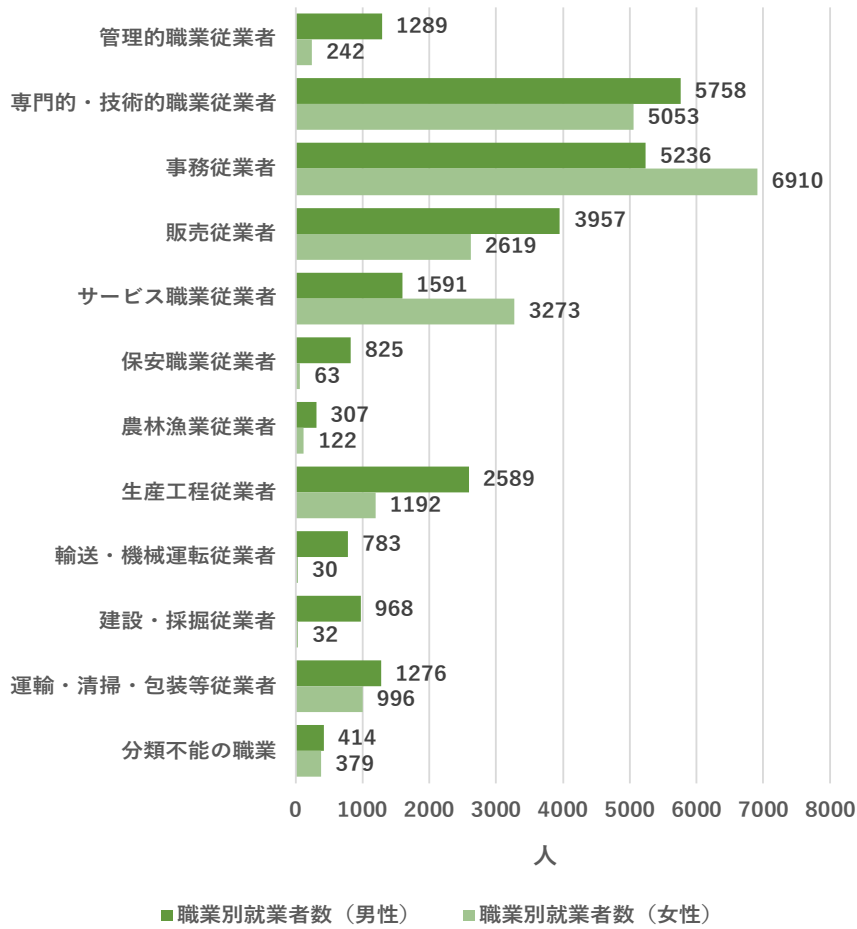
出典:総務省「令和2年 国勢調査」

■雇用一図表9 生駒市常住者の産業別就業者数(令和2年)



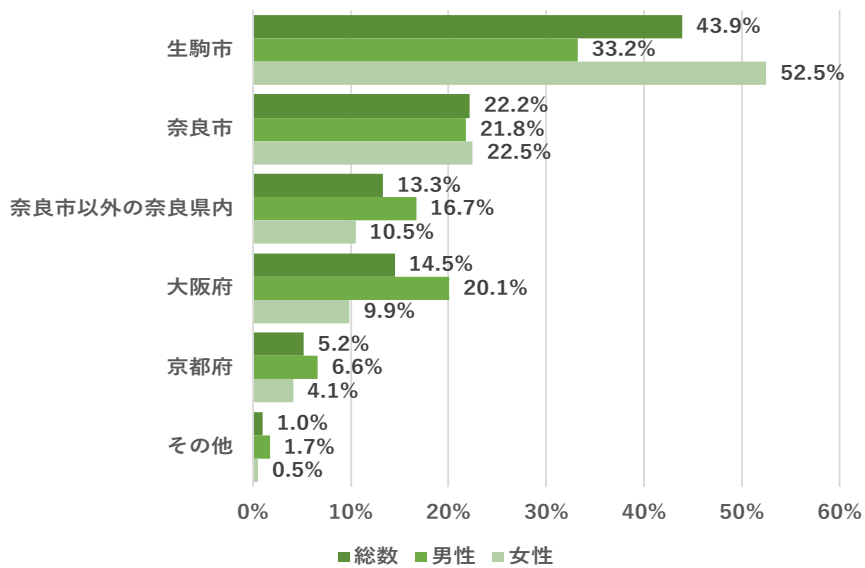
出典:総務省「令和2年 国勢調査」

■雇用－図表10 生駒市常住者の職業別就業者数(令和2年)



出典:総務省「令和2年 国勢調査」

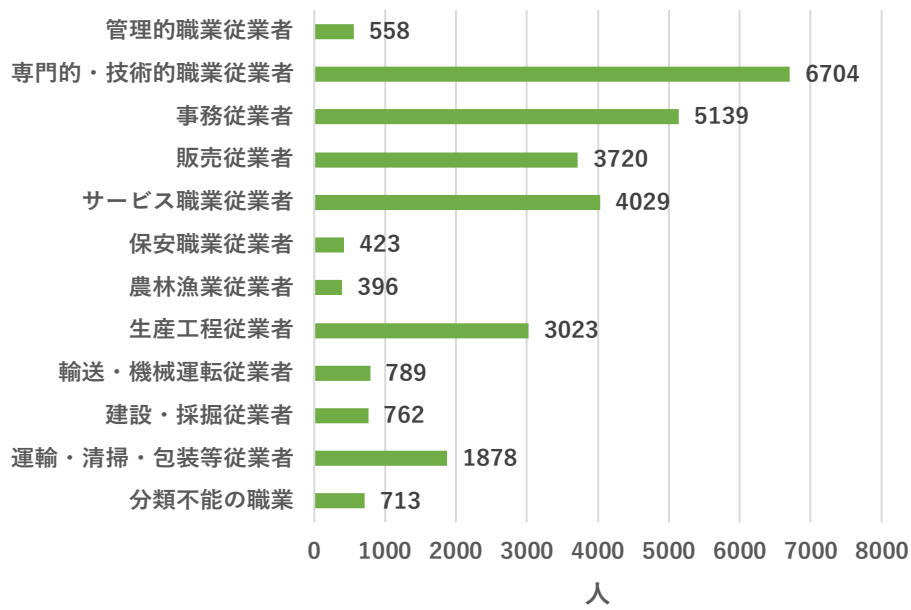
■雇用－図表11 生駒市内従業者の常住地(令和2年)



出典:総務省「令和2年 国勢調査」

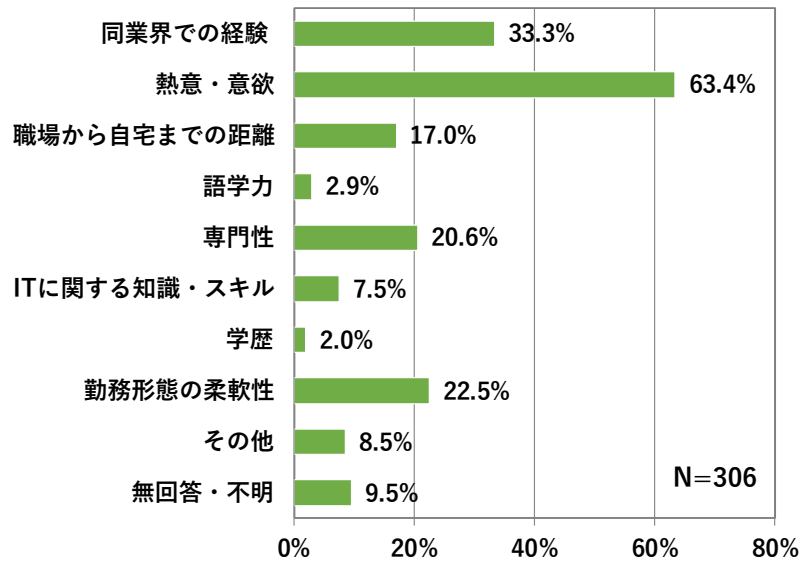


■雇用－図表12 生駒市内従業者の職業別就業者数:総数(令和2年)



出典:総務省「令和2年 国勢調査」

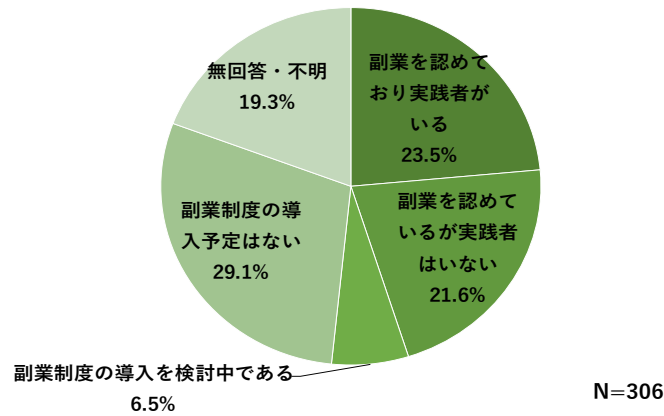
■雇用－図表13 従業員を雇用する際に重視する点



注)複数回答(3つまでに○)。

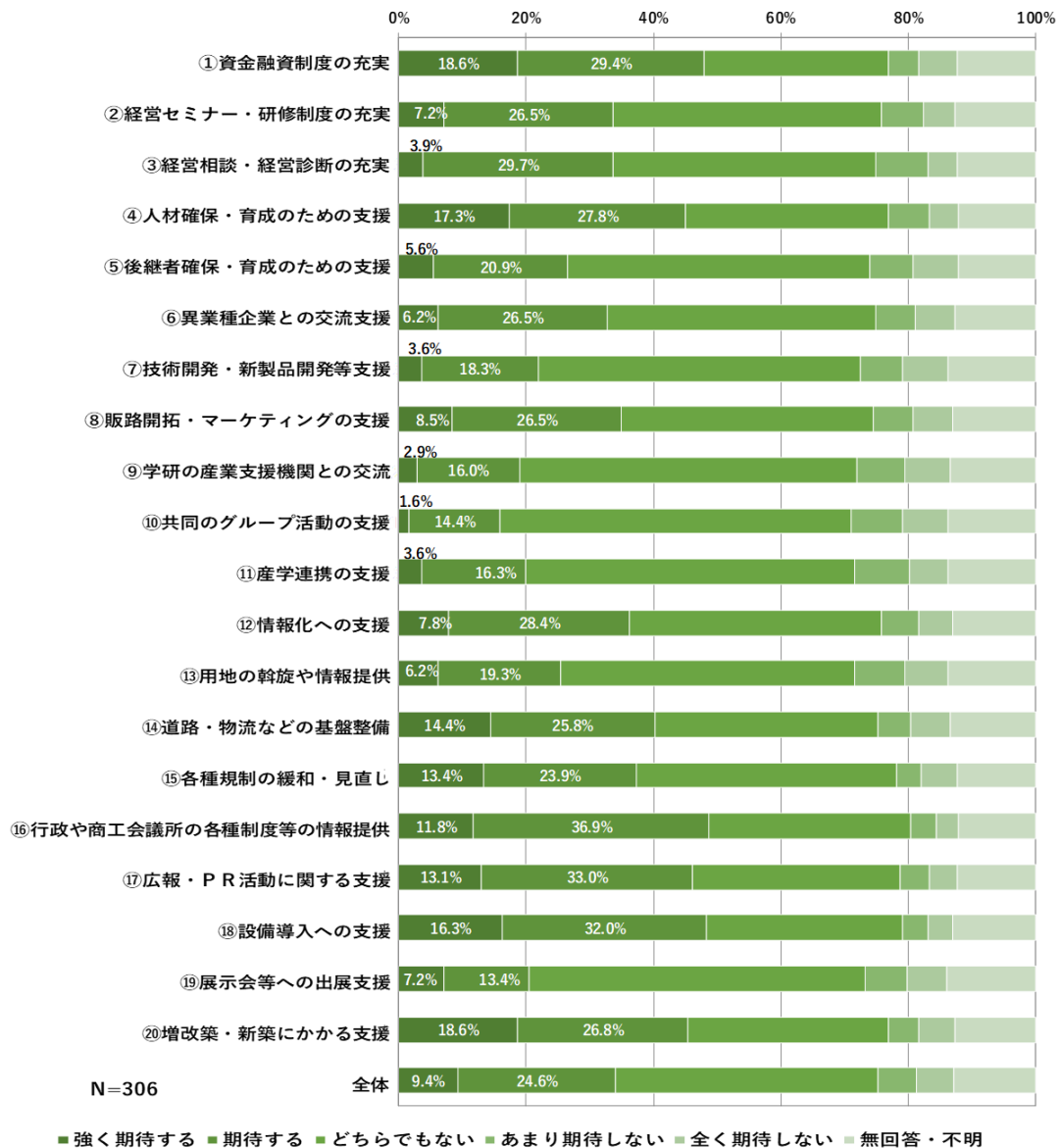
出典:生駒市「事業者アンケート調査結果(令和4年度)」

## ■雇用－図表14 社員の副業について



出典:生駒市「事業者アンケート調査結果(令和4年度)」

## ■雇用－図表15 商工業及び観光振興施策や支援策に期待すること



出典:生駒市「事業者アンケート調査結果(令和4年度)」

## ■雇用－図表16 今後希望する働き方

回答数	全体		男性		女性	
	403	100.0%	179	100.0%	222	100.0%
今の勤務先で、現在の働き方を続けたい	198	49.1%	99	55.3%	98	44.1%
近い将来に転職したい	36	8.9%	13	7.3%	23	10.4%
近い将来に新たに起業したい	22	5.5%	13	7.3%	9	4.1%
ワークライフバランスを重視して仕事を減らしていきたい	49	12.2%	20	11.2%	29	13.1%
現在就労していないが、近い将来に就職したい	39	9.7%	5	2.8%	34	15.3%
現在就労していないが、このまま就労するつもりはない	27	6.7%	12	6.7%	15	6.8%
現在就労しているが、退職したい	11	2.7%	4	2.2%	7	3.2%
その他	11	2.7%	7	3.9%	3	1.4%
無回答・不明	10	2.5%	6	3.4%	4	1.8%

出典：生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

## ■雇用－図表17 これからの働き方を考える際に重視する条件

回答数（複数回答）	全体		男性		女性	
	403	245.2%	179	243.0%	222	247.3%
給与・収入の高さ	239	59.3%	114	63.7%	124	55.9%
職種	77	19.1%	43	24.0%	34	15.3%
雇用形態	109	27.0%	31	17.3%	77	34.7%
勤務地の立地条件	125	31.0%	48	26.8%	77	34.7%
柔軟な勤務形態	177	43.9%	56	31.3%	121	54.5%
資格や経験を活かせること	75	18.6%	38	21.2%	37	16.7%
仕事のやりがい	161	40.0%	94	52.5%	66	29.7%
その他	4	1.0%	3	1.7%	1	0.5%
無回答・不明	21	5.2%	8	4.5%	12	5.4%

出典：生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

## ■雇用－図表18 副業意向

回答数	全体		男性		女性	
	403	100.0%	179	100.0%	222	100.0%
既に副業をしている	32	7.9%	21	11.7%	11	0.5%
副業を具体的に検討している	20	5.0%	9	5.0%	11	0.5%
副業してみたいと思っている	163	40.4%	75	41.9%	87	39.2%
興味・関心はない	186	46.2%	74	41.3%	111	50.0%
無回答・不明	2	0.5%	0	0.0%	2	0.9%

出典：生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

■雇用－図表19 副業の目的

回答数（複数回答）	215	265.6%
様々な分野の人とのつながりができるから	44	20.5%
本業では得ることが出来ない新しい知見やスキル、経験を得たいから	63	29.3%
副収入（趣味等に充てる資金）を得たいから	131	60.9%
副業で好きなことをやりたいから	57	26.5%
生活するには本業の収入だけでは不十分だから	52	24.2%
自分が活躍できる場を広げたいから	66	30.7%
時間のゆとりがあるから	21	9.8%
現在の職場で働き続けることができるか不安があるから	37	17.2%
現在の仕事での将来的な収入に不安があるから	50	23.3%
会社以外の場所でやりがいを見つけたいから	43	20.0%
その他	1	0.5%
無回答・不明	6	2.8%

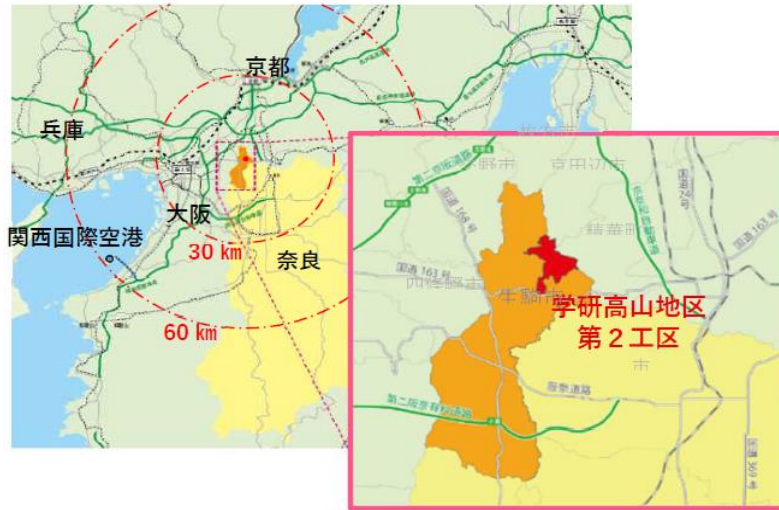
出典：生駒市「市民アンケート調査結果(令和4年度)」

注)調査結果は上の表のとおりであるが、商工観光ビジョン本編 P25 に記載の割合は以下の表の計算による。

収入面を 挙げた回答	副収入（趣味等に充てる資金）を得たいから	131	41%
	生活するには本業の収入だけでは不十分だから	52	
	現在の仕事での将来的な収入に不安があるから	50	
収入以外 の意義を 挙げた回答	様々な分野の人とのつながりができるから	44	48%
	本業では得ることが出来ない新しい知見やスキル、経験を得たいから	63	
	副業で好きなことをやりたいから	57	
	自分が活躍できる場を広げたいから	66	
	会社以外の場所でやりがいを見つけたいから	43	
その他		65	11%
回答数合計		571	100%

# 立地

■立地－図表1 学研高山地区第2工区の位置図



出典：生駒市「学研高山地区第2工区マスタープラン」(令和4年6月)